

2027 年度 総合型選抜（11 月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

国際文化学部 英語文化コース

1. プレゼンテーション課題

「異なる言語や文化をもつ人どうしのコミュニケーションについて考える」というテーマでプレゼンテーションを行ってください。プレゼンテーションでは、①異なる言語や文化をもつ人どうしの間で、誤解やすれ違いが生じる具体的な事例、②そのような誤解やすれ違いがなぜ生じるのかについて、言語、文化、習慣、価値観などの観点から調べたこと、③よりよいコミュニケーションを行うためにあなたが提案したいことを必ず含めてください。

具体例は、日本語と英語の間の問題に限りません。あなた自身の経験を取り上げても構いませんが、その場合も経験だけに基づくのではなく、書籍、新聞・雑誌記事、公的機関の資料、ウェブサイトなどを参考にしながら、具体的な根拠を示して説明し、使用した資料の出典を明示してください。なお、ウェブサイトを利用する場合は、情報の信頼性にも注意してください。

2. 実施要領および諸注意

(1) プレゼンテーションの要約を指定書式（A4 片面 1 枚）に記載してください。また、作成した要約シート 2 部を他の出願書類とあわせて出願時に提出してください。（指定書式は[こちら](#)からダウンロードしてください。）

(2) プレゼンテーションの時間は 10 分間です。時間を厳守してください。プレゼンテーション終了後、課題英文の音読および英語口頭試問を行います（プレゼンテーション、課題英文の音読および英語口頭試問で計 20 分です）。以上に引き続き、面接試験を別途行います。なお、課題英文は試験当日に提示します。

(3) プレゼンテーションの時に持ち込めるのは、「要約シート」と、Microsoft PowerPoint の電子データを保存した「記録媒体（USB メモリ）」と「そのデータをプリントアウトしたもの」のみです。それ以外のもの（読み上げ用の原稿、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器、その他）は一切持ち込みを認めません。

(4) 「要約シート」と「そのデータをプリントアウトしたもの」を、試験当日に自分用に 1 部持参してください。

(5) 試験日当日は、試験員の指示に従って、PC に記録媒体を接続し、Microsoft PowerPoint のデータを開いてください。会場ではプロジェクターでスクリーンに画面を映します。PC・プロジェクター・スクリーンは大学で用意します。なお、万が一電子データが開けなかった場合は、要約シートおよび電子データをプリントアウトしたものにもとづいてプレゼンテーションを行ってください。

(6) プレゼンテーションは、原則として、PC のそばに立った状態で行います。ただし、体調などに特別な事情がある場合には考慮しますので、試験開始時に審査員に申し出てください。

(7) プレゼンテーションは、事前に十分準備をしてください。調べたことを整理し、分析して、自分の考えをまとめた上で、要約シートの作成に取り組みましょう。プレゼンテーション資料の作成にあたっては、プレゼンテーションの内容が聞き手に効果的に伝わるように、文字を大きくする、図や写真も用いながら要点を明確にするなどの工夫をしてください。また、作成した要約シートや Microsoft PowerPoint の資料をどう利用するかを考えながら、実際に声に出して、プレゼンテーションの事前練習をすることも大切です。

3. 評価の視点

アイデアの独自性、調査や経験を踏まえた具体性と実現性、プレゼンテーション資料の効果、表現の正確さ、声の大きさやトーンなどを含む発表態度を総合的に評価します。

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	☒ 有（ ダウンロードリンク ） ☐ 無
課題の成果物 作成方法	☒ 文書作成・プレゼン作成ソフトのみ ☐ 手書きのみ ☐ どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	☒ 有（ 要約シート ） 用紙サイズ： <u>A4 片面</u> 部数： <u>2</u> ※複数部提出の場合、コピーでの提出可否： 可 ☐ 無
-------------	--

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物 (要約シート／課題で取り組んだパワー ポイント等をプリントアウトしたも の)	必	自分用：1部 用紙サイズ：A4
②USBメモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）の みを入れたもの。 ファイル名は「KGU_27 課題」とすること。 ※USBメモリ（タイプA）の中は発表に使用するファ イルを 1つだけ保存すること。複数のファイルに分 割したり、発表に不要なファイルを保存したりしな いこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (パワーポイントを使用する場合のみ)	使用不可
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、PC

※大学で用意するPCのOSはWindows11、ソフトはMicrosoft Office2024が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。